



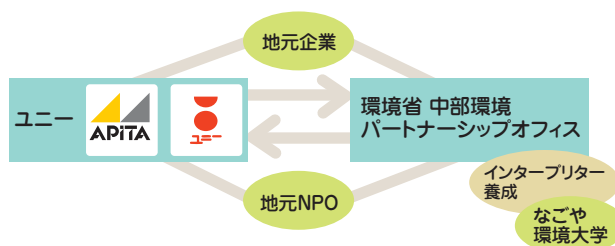
夏休み自然探検隊

白川郷トヨタ自然学校での自然探検隊も4回目になりました。「環境のためにわたしのできること」の宣言に応募した小学校4年生から6年生の子供達20名が、世界遺産白川郷の「先人達の知恵」と自然と共生しながら「未来への技術」を体験してきました。



地元NPO・企業とのコラボレーション

ユニーは地元NPOや企業とのコラボレーションによる環境学習を開催しています。「環境省中部環境パートナーシップオフィス」と一緒に地域の環境学習の環づくりを推進し、ESD（持続可能な社会を構築するための教育）の実践を目指しています。



地元NPO・企業とのコラボレーション

ユニーの店舗の近くで活動しているNPOと一緒に、店舗を会場にして環境学習を実施しました。ユニーはNPOに「店舗」を活動の場として提供し、子供達は地域の中での環境保全について学ぶことができました。（名古屋市、福井県、石川県、三重県、長野県、富山県の6会場で開催）



地元企業とのコラボレーション

中部電力（株）との共催で、地元NPO中部リサイクル運動市民の会と一緒に「環境にやさしいお買い物」「エコッキング」を実施しました。アピタ長久手店の環境活動をラリー形式で体験したり、従業員の用意した紙芝居を見たりと、店舗従業員との交流もできました。



インタープリター養成

NPOメンバーや学生、一般の方が「お店探検インタープリター」となり、小売業の環境活動やグリーンコンシューマー育成、食品リサイクルの理解などを深め、市民講座「なごや環境大学」に参加しています。ここで養成したインタープリターがユニーの子供環境学習で活躍しています。



環境省 中部環境パートナーシップオフィス チーフプロデューサー
新海洋子さん

EPO中部は環境省が設立した地域の企業・行政・NPO・市民と協働して、環境問題の解決に繋がる活動を支援している拠点です。これまで北陸・東海・長野の店舗で地域NPOや店舗従業員、一般市民の皆さんと協力し、店舗を活動の場にして創意工夫あふれる学びと体験を環境学習で実施してきました。さらに今年から、ユニーの協力で「お店インタープリター」という環境学習指導者を育成する講座をなごや環境大学と一緒に開催し、各地で環境学習の開催ができることを目指しています。お店は物を買う場所だけでなく、子供達にとって発見、創造、学びの場となります。日常の暮らしと環境を結びつけるおもしろい素材に溢れています。

これからも子供達が楽しみ、驚き、そして「環境のために自分ができること」を大人も見つけられる場を、ユニーの従業員・地域NPO・インタープリターたちとじっくり話し合いながら作り上げていきます。



プランニングオフィス ラゲーン
（子供環境学習用教材・ホームページを作成）
林 ゆかさん

私達は企画・デザイン会社として「未来の子供達に美しい自然を残したい」という趣旨に共感し、子供を対象とした環境学習・ホームページの「やさしい暮らしダイアリー」の作成を通じて、ユニーの環境への取り組みを消費者のみなさんに伝えていきます。子供環境学習では、参加されたお子様が食品リサイクルの堆肥を触って「熱いね」と感じたり、収穫したトマトを「本当は嫌いなんだ」と言いながらかぶりついたり、「リサイクル」や「食育」をリアルに体験します。

楽しい体験は誰かに伝えたいくなります。一人の子供が家族や友達に伝えることによって、その環がどんどん広がっていくことを期待しています。